

マレーシア・シンガポール・カンボジア

視察・訪問営業 2017.3.18-26

1 アポイント企業

2016年にご購入いただきました東南アジアのお客様訪問に行ってまいりました。

■ Kaneko sake グループ -----



LC Warehousing Pte Ltd Ms Dreen 社長 (シンガポールインポーター)



Kaneko sake co.,ltd Mr khoo 社長 (シンガポール酒類卸)



┆ HRZ Biverages SDN BHD Mr Willy 社長 (マレーシア酒類卸)

┆ HRZ Biverages SDN BHD Mr David マーケティングマネージャー (マレーシア酒類卸)



VIP Access Mr Ong 社長 (マレーシアインポーター)

┆ Dining Bar のんべい Mary 社長

┆ SAKE Bar よりみち Misa 社長

┆

┆ Kobe gyu 匠 Tan 社長



Kaneko sake co.,ltd Mr Lee (マレーシア酒類卸)



Saintvestments Pte Ltd Mr.Eugene 社長 (シンガポール酒類卸)

┆ Flying Squirrel Ms Angelina 社長

┆ SAKE Bar 喜楽 Ms Jen 社長

┆ Izakaya 酒空 Mr Luis 店長



Rosewood Hotel Phnom Penh Mr. Jeffrey (Restaurant & Bar Operations Manager)

2 日程表 ITERY

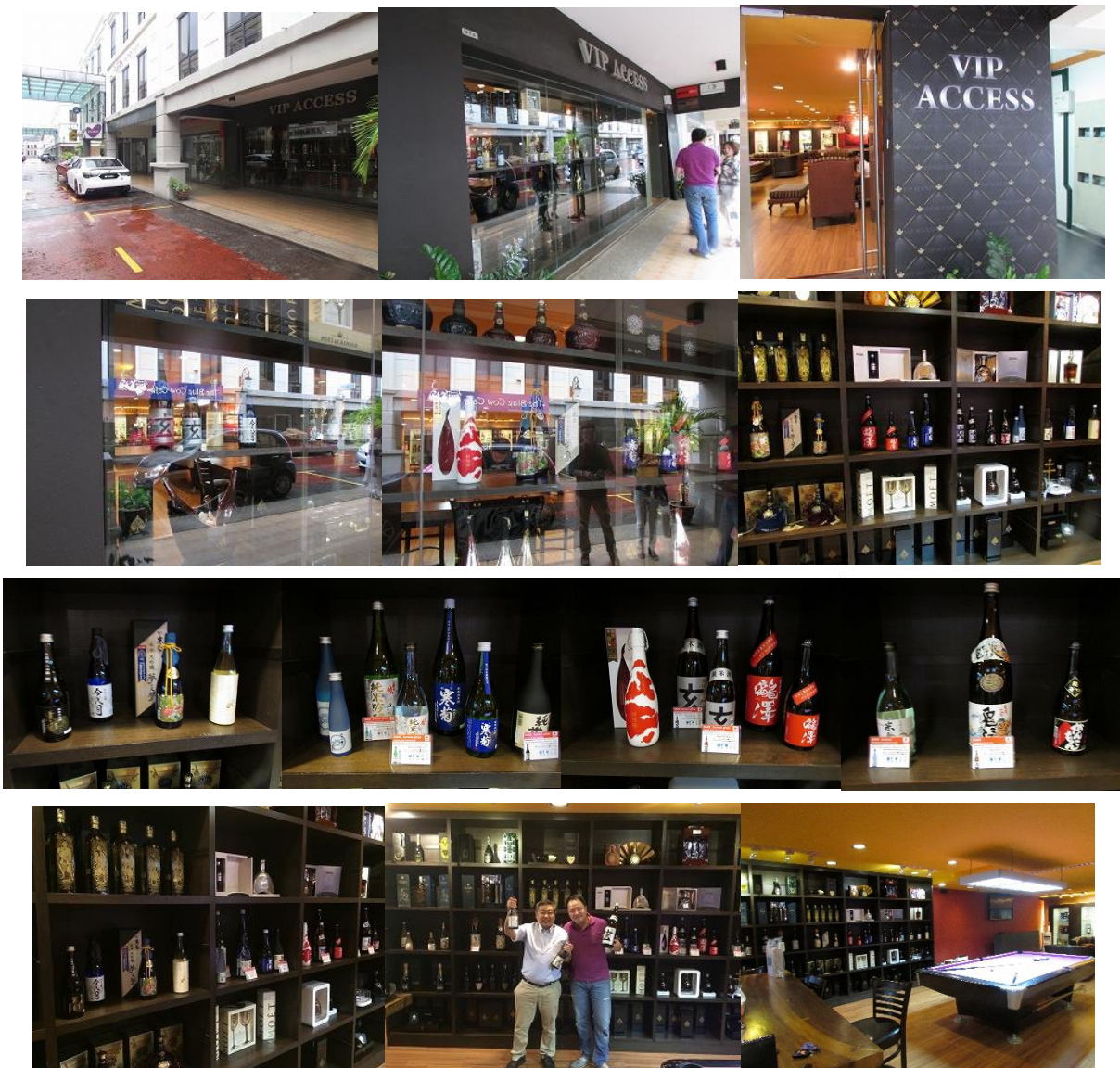
- 3/17 (FRY) 22:05 羽田 Airport Check in チェックイン
- 3/18 (SAT) 00:05 NH885 (羽田)
06:45 Kuala Lumpur
09:00 ホテルチェックイン
10:00 Ms Dreen 社長 / Mr khoo 社長とミーティング
15:00 Ms Dreen 社長 / Mr khoo 社長とVIP Access Mr Ong 社長 訪問
19:00 そのまま、全員でお得意様はしご 終了 2 時過ぎ
- 3/19 (SUN) 13:00 集合 ホテルからマレーシア唯一の政府公認カジノ「カジノ・デ・ゲンティン」に移動
15:00 Maxims Hotel 到着 カジノ見学
17:00 Kobe gyu 匠 で夕食 取扱商品ヒアリング
- 3/20 (MON) 13:00 Ms Dreen / Mr khoo /Mr Leeと HRZ Beverages 訪問
- 3/21 (TUE) 10:00 Ms Dreen / Mr khoo とクアラルンプールからシンガポールに車で移動
17:00 Kaneko sake グループ全員で夕食
- 3/22 (WED) 11:00 Greensmart Technologies Pte Ltd Mr Jerome (シンガポール酒類卸)
-- ドタキャン -- 急遽、シンガポール日本人街視察、
18:00 Saintvestments Pte Ltd Mr.Eugene 社長 夕食会
そのまま、シンガポール金融街(シエントンウェイ)の日本飲食店 3 軒訪問
- 3/23 (THU) 10:00 高島屋・伊勢丹・東急ハンズ・無印を視察、価格調
13:00 ショート観光 マーライオン見学
15:00 Kaneko sake グループ全員で昼食
16:00 Singapore Airport Check in
18:30 Singapore - Phnom Penh (JetstarAsia/3K591)
19:30 Phnom Penh Airport Arr
22:00 Hotel Check in
- 3/24 (FRI) 11:00 Apt Rosewood Hotel 見学・商談
14:00 半日市内観光
- 3/25 (SAT) 10:00 半日市内観光 + イオンモール視察
19:00 Penh Airport Check in
22:50 Phnom Penh NH818
- 3/26 (SUN) 06:30 Tokyo 東京(成田空港)



3 販売状況 SALES SITUATION

販売した 40 フィート 日本酒販売状況はあまり思わしくは無く 80%が LC Warehousing Pte Ltd (シンガポール)とVIP Access (マレーシア)の倉庫にありました。保管状態は良く、近代的セキュリティの高い 15-20 度の低温倉庫に保管されています。

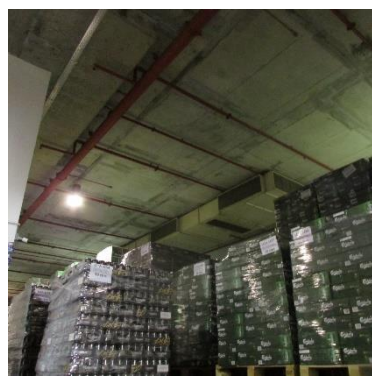
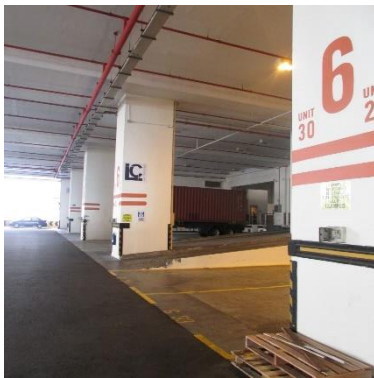
VIP Access マレーシア商談ルーム (約 30 坪)



LC Warehousing Pte Ltd シンガポール倉庫 (専有倉庫 約 300 坪)

主力商品 (数量多い順)

ハイネケン、ギネス、タイガービール、レミーマルタン、スペインワイン 計 80 コンテナ分



HRZ Beverages SDN BHD (マレーシア酒類卸)

ここ HRZ では、初めての日本酒取り扱いとなります。現在黄桜酒造直との相見積りをして私の送った日本酒と比較されていました。金印黄桜 1 升 1800ml が現地税込み価格 1750 円と破格値の見積りを見せられました。他の商品は黄桜大吟醸 720ml、生貯 300ml、梅酒 300ml(税込み 450 円)などでした。現在、HRZ では日本食レストランに販売する高級な日本酒でなくタイ・中華レストランに販売する低価格で呑み切りサイズを探しているとの事。KANEKOSAKE が HRZ に見積りしている最安値商品は、白河鬼殺し 1800ml の約 1900 円でしたが呑み切りでない為、難色を示していました。フラスコボトルでのサービス提案を進めてみましたがフラスコ無償提供など販促物の提供を強く求められました。1 合升 100 個で取引していただけるかと交渉しましたが納得のいかない様子。課題として持ち帰りました。



HRZ Beverages SDN BHD

Mr Willy 社長



倉庫には、サントリー角 720ml 白州 720ml スーパーニッカ 720ml が各 10 箱づつくらいありましたが、ラベルを見ると並行輸入品の要でした。

(販売先：飲食店・ホテル)

マレーシア最大カジノ Maxims Hotel 内 日本食レストラン 『 Kobe gyu 匠 』
<http://takumigenting.com/>



Tan 社長



焼肉匠では、第一屋で送ったすべての日本酒が取扱われていました。もともと、オープン時は久保田・菊水・黄桜が取扱われていましたが、VIP Access Mr Ong 社長の友人でもあり全て第一屋商品に差し換えられていました。販売は 720ml 製品の高い順に売れているそうですが、合計でも 1 ヶ月 20 本程度だそうです。

クアラルンプール市内飲食店 (Dining Bar のんべい / SAKE Bar よりみち)

市内の日本食レストランの数は、日本のコンビニ感覚の店舗数です。(200m に 1 件)

9 割がマレー・中国系オーナーさんで日本語の使えるお店はほとんどありません。ただし、一部のカラオケスナックなど日本人単身者向けのスナックも多くみられました。ただし、この手のお店は食後の軽食スナック店の為主力商品がウイスキーや焼酎・ビールでした。(焼酎のボトルキープが目立つ)日本酒はイベントが無い限り全く売れていない様子。両飲食店ママからリクエストがあったのは吟醸 300ml の低価格品か日本でも入手困難な新政・而今などでした。



シンガポール市内飲食店 (Flying Squirrel / SAKE Bar 喜楽 / Izakaya 酒空)

シンガポールの外食産業は、1位中華/2位 日本食 /3位シンガポール とローカルフードより日本食レストランが多いという異常な風景でした。統計上 20%が日本食ですが都心繁華街はその率をさらに上げています。とにかく何処の街角も日本食店です。店舗をのぞくと何処の店もサントリー・アサヒ・サッポロ・キリンの生樽が使われています。(黒生樽も有り) 各店長にヒアリングすると居酒屋タイプに繁盛店が多くガッツリしっかり日本食では無く、焼き鳥・ラーメン・居酒屋軽飲食が目立つ。日本レストランでも日本人シェフの率は 20%程度。ただし、日本酒の知識は日本の居酒屋店長より高い。各店、豊富な品揃えだけでなく競って入手困難な日本酒を取扱っていました。既に多くの店で獺祭もあり、『安く獺祭が入らないか』と言う質問内容だった。さらに、日本酒卸屋の競争が激しくどの店舗も無償提供販促物で店舗装飾されていました。(看板/ポスター/コースター/のれん/飾樽/酒爛機/マス/徳利/おちょこ)



シンガポール居酒屋 店頭価格一例

(外食業の利益率は日本と同様に仕入の倍が一般的だそうです。)

八重垣 にごり 720ml 4125 円

久保田 碧寿 720ml 7800 円

而今 純米吟醸 720ml 7125 円

一ノ蔵 本醸造 300ml 2250 円 720ml 4500 円

上善水如 300ml 2625 円 720ml 5250 円 1800ml 10875 円

SAKE Bottle List																	
ベネチア・スパークリング SPARKLING VIZAVU 100ml \$ 15	スパークリング酒 SPARKLING VIZAVU 475ml \$ 40	スパークリング酒 SPARKLING VIZAVU 475ml \$ 40	土佐スパークリング TOZEN SPARKLING 360ml \$ 70	白川輝 SHIRAKAWAGO 500ml \$ 42.50	あさ開 南部流 ASABIRAKI NANBURYU 300ml \$ 70	八海山 HAKKAIYAN 300ml \$ 70	菊正 KIKUMASAMUNI 300ml \$ 70	久保田 碧寿 KUBOTA HEIKU 720ml \$ 105	皇國晴 MIKUNIHARE 720ml \$ 90	越乃冬雪花 KOSHINOTOSETSUKA 720ml \$ 75	八重垣 にごり YAEGAKI NIGORI 720ml \$ 55	笹祝 SASAIWAI 720ml \$ 65	上善水如 JIZU SAIZUNOGOTOSHI 300ml \$ 35				
久保田 碧寿 KUBOTA HEIKU 720ml \$ 105	皇國晴 MIKUNIHARE 720ml \$ 90	越乃冬雪花 KOSHINOTOSETSUKA 720ml \$ 75	八重垣 にごり YAEGAKI NIGORI 720ml \$ 55	笹祝 SASAIWAI 720ml \$ 65	上善水如 JIZU SAIZUNOGOTOSHI 300ml \$ 35	浦霞 URAGASUMI 300ml \$ 30	出羽桜 DEWAZAKURA 300ml \$ 35	臥龍梅 GARYUBAI 300ml \$ 45	大山 十水 OHYAMA TOMIZU 720ml \$ 65	菊水の辛口 KIKUISUNOKARATUCHI 300ml \$ 35	久保田 万寿 KUBOTA MANJU 720ml \$ 140	而今 JIKON 720ml \$ 95	十七 DAISHICHI 720ml \$ 75	赤城山 AKAGIYAMA 720ml \$ 70	司牡丹 船中八重 SENCHUHASSAKU 720ml \$ 75	團華 KAIKA 720ml \$ 200	菊水の辛口 KIKUISUNOKARATUCHI 1800ml \$ 140

居酒屋 酒空の店長のコメント

『ネットで名の知れない酒を入れたら価格だけ、ボトルじゃ売れないから 300ml 600 円 / 720ml 1300 円 / 梅酒 300ml 400 円 で買えるなら考える』 関税 0% 物品税 720ml 約 600 円 (逆算すると、料飲店仕入 720ml 1500 円 - 卸仕入 1300 円 - インポーター税別仕入 400 円)

『ふざけんな』とは言えず、にっこり握手して帰ってきました。とにかくシンガポール業務卸は日本並みの価格・販促競争でした。

カンボジア Rosewood Hotel Phnom Penh 挨拶訪問

Rosewood は、昨年から、おちょこや酒マス等を 70 万円程度すでにお取引をさせていただいている企業です。ホテル自体はまだ建設中で昨年 9 月にオープンと言っていたのが今年 8 月予定となっていました。正直これも怪しい。現在、ホテル内（カンボジアで最も高い 60 階）に居酒屋 1 店舗と酒バー 1 店舗を建設中（計 120 席）しかし、カンボジアの酒インポーターが見つからずアルコールに関してはネットワークで苦戦している様子。香港 Rosewood Hotel からの商品提供も考えているようでした。

第一屋酒店としては、カンボジアのインポーターさんを探し CIF カンボジアでネットワーク構築せざるおえない様子。

商品 / 第一屋 ⇒ カンボジアインポーター ⇒ ホテル

金銭 / ホテル ⇒ 第一屋 ⇒ インポーター（受取に掛かる税金は全てホテル払い）

国自体がまだまだ発展途上で商流網がとにかく不安定。

ホテル側も詐欺師が多く、雇用や取引企業にも相当苦労している様子。

